

# 大森の古民家から 広がる夢

江戸時代の情緒を今に残す町「大森町」。

今回はその世界遺産の町へターンし、世界中で魔法のコーヒーと絶賛される「カリアーリ」のコーヒーの総輸入元を務める大野雅之さん、そしてそのカリアーリのコーヒーを紹介します。



## 魔法のコーヒーを日本で

「『よう来たね』と優しく声をかけられ、地域にすんなり溶け込むことができた」

そう話すのは東京からIターンし、大森町の古民家に「カフェ・カリアーリ」を開いた大野雅之さん。

カリアーリのコーヒーは繊細な香りとう品な味わいが特徴であり、「魔法のコーヒー」として世界中で絶賛される逸品です。

大野さんには、自分が魅せられたカリアーリのコーヒーを日本国



エスプレッソを飲みたない人にも自然と好まれる魔法のコーヒー。  
1杯350円。

内でも多くの人に味わってもらいたいという思いがありました。

## 100年以上の

### 知恵と伝統の一杯

カフェ・カリアーリ社は1909年にイタリア、モデナで創業した伝統あるコーヒーブランド。カリアーリ家は4世代に渡ってコーヒーの原点と秘伝の生産方法と経験を受け継いできました。

独自の手法で生み出したブランドは、世界中で絶賛されるほどの逸品で、世界的な著名人にも高く評価されています。その門外不出の秘伝のレシピに従ってブレンドされたエスプレッソの品質は、イ



## 大野雅之さん

昭和60年、東京都東村山市生まれ。カフェ・カリアーリの日本唯一の総輸入元として平成21年に大田市大森町の古民家に事務所兼直営カフェをオープンさせる。現在は大田市に妻と息子と共に暮らしている。

タリアエスプレッソ協会からも認定される本物です。  
カフェから家庭まで、イタリアは勿論、イタリア国外でも楽しめるコーヒーメーカーのひとつとなりました。

## 偶然から世界遺産の町へ

事務所は東京を考えていましたが、東京はどうしても家賃や人件費が高く、結果としてコーヒー代が高くなってしまふことをイタリアの本社が好みませんでした。そこで、全国の田舎での拠点探しを始まりました。

各地の写真の中で本社が目留

## カフェ・キャリアー本店

(山内交易株式会社)

〒694-0305

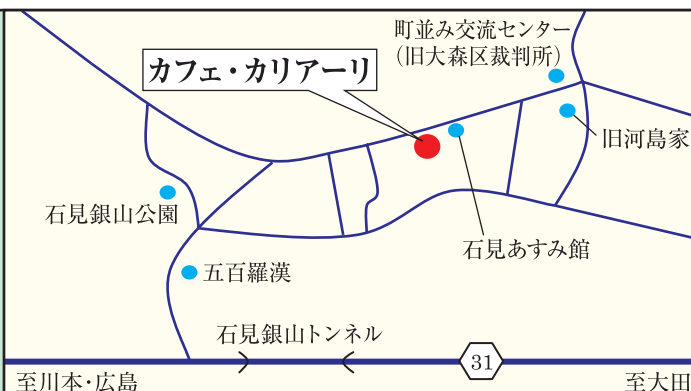
鳥根県大田市大森町ハ151-1

TEL : 0854-89-0818

Web : <http://www.caffecagliari.jp/>

石見銀山公園駐車場より徒歩10分

※カフェ・キャリアー本店には駐車場はありません



古風でどこか懐かしい雰囲気店内。エスプレッソを身近に感じて欲しいので、お客様に実家に帰った気分を足伸ばしてコーヒーを味わってもらいたいという大野さんのこだわり。

持ち込みも問題ないし、昼寝をしてもOKとのこと。

めたのは、大森町の古民家の写真。それは江戸時代から続く曾祖母の空き家でした。そんな偶然に導かれ曾祖母の名前を取って「山内交易」を設立しました。

イタリアのカフェ・キャリアー社の日本の総輸入元であり、貿易業務からブランディングや販売まで行います。そして、石見銀山の町、大森町では「カフェ・キャリアー」というカフェも運営しています。「貿易」ではなく「交易」にしたのは、物ではなく、人々との交流を意識したからだそう。

本年4月には、イタリアのカフェ・キャリアー本社からアルベルト会長が来日。竹腰市長を表敬訪問し、大森町の同社を視察。

山内交易が事務所兼直営カフェを構える古民家を見た会長は「自然と文化を大切にしているキャリアーのコンセプトにピッタリで落ち着いた環境はオアシスの様だ」と誇り、同社の雰囲気に満足された様子でした。また、竹腰市長も「世界遺産の町に拠点を置いていただけののは光栄なこと」とキャリアーのコーヒーを味わいながら歓談しました。

現在、キャリアーのコーヒーは

直営カフェ以外でも市内の飲食店数店で提供・販売されています。9月1日からは大田市役所1階の喫茶店「HOPE WIN」で取扱いが開始されました。これに伴いリニューアルオープンし、営業時間も拡大しています。

### 大田市へのU・Iターンについて

今後U・Iターンを考えている人へは「東京も大田市もそれぞれ長所があるから比較はできない、海や山に囲まれて生活したい、地域の人たちと協力して活動したいといった、いわゆる『田舎らしさ』に魅力を感じるのなら大田市は期待を裏切らないと思います。それに、交通などで特別不便は感じません」と語ってくれました。また「週の半分は県外にいますが、鳥根に戻ると冷静に情報を整理でき、お店でお客様と話す心が、新しいアイデアは全て鳥根で生まれました」と笑顔で話してくれました。

銀の交易で栄えた世界遺産の町、大森町から大野さんの夢は広がります。